

ふらり諏訪塾 ⑨ 土手の穴に観音様

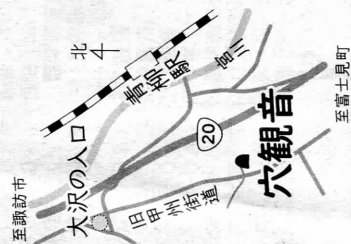
甲州街道は長野県内の島木宿・金沢宿・上諏訪宿を経て下諏訪宿で中山道と合流し、終点となります。現在の国道20号線です。

甲州街道の金沢宿は慶安4（1651）年、青柳宿が富川の氾濫でたびたび流失するため、今の地に移り、金沢宿と改められ、にぎわいました。現在の青柳はJR青柳駅から国道20号の一段上、入笠山から連なる山々の裾を抜け、富士見御射山神戸へ至る一帯を指します。氾濫による流失を免れ、また国道から外れたことで街道が残りました。

その青柳地区の甲州街道を江戸に向かい歩くと右側に寛政12（1

800）年に建立された旧大沢入口の庚申塔・双体道祖神などが三角地に建ち、さらに進むと道の先にエブシンの金沢清和荘が見えてきます。この地点の左側に「穴観音」と記された説明板が立つ畑の土手が目に入ります。

土手の上部に自然石に囲まれた小さな穴があり、その中に丸い石を乗せた素朴な観音様を見つけることができます。この観音様はかつて不幸や災難が続いた家があり、行客に押入れてもらったところ「村はずれの観音様をなんころ（心を込めて）に祀ると良い」との進言でこの地に観音様を安置したところ一家は救われたそうです。



今では穴観音と親しまれ地域の方々が観音様を守り、住民や街道を行き交う人々は観音様に恩送りされているようです。 ー 随時掲載 詳しい場所などの問い合わせは 諏訪塾事務局（電話070・833・2107）へ。



中に「穴観音」が安置されている土手

- ふらり諏訪塾の申す所
- ・ 諏訪市観光案内所
(JR上諏訪駅内)
 - ・ れすとりん割烹いすみ屋
(諏訪市諏訪)
 - ・ 書店「三書堂」
(諏訪市末広)
 - ・ すわ大昔情報センター
(諏訪市博物館内)
 - ・ 諏訪書店(通販のみ)
07・09997
 - ・ 柏屋カフエ&ギャラリー
(諏訪市中洲神宮寺)
で販売中です。

今回の筆者



涌井みち子さん

立川流建築彫刻研究者でスポーツインストラクターとしても活動しています